

今年は

秋
月

が

熱

い

— 秋月藩成立
400
年 —



秋月藩成立400周年記念事業

記念シンポジウム

秋月博物館と朝倉市内
宿泊コラボ

城下町秋月謎解きゲーム

詳細はこちら

秋月博物館特別展示

民間アイデアによる7つの事業

And more!!

QR
code



秋月藩初代藩主 黒田長興
生年 慶長15年(1610)
没年 寛文5年(1665)

秋月藩初代藩主。幼名を犬萬。元服して黒田孝政。官名は勘解由を名乗る。

長興が14歳の時に、父黒田長政の遺言により、福岡藩52万石の内5万石を分知される。

56歳で亡くなるまで40年余秋月藩の礎を築くために尽力した。

秋月藩は、福岡藩の支藩として元和9年(1623)に成立しました。初代福岡藩主 黒田長政の遺言により、三男の長興に秋月周辺(夜須郡、下座郡、嘉麻郡の内)の5万石が分与され、長興は14歳で初代秋月藩主となります。寛永元年(1624)に秋月へ入った長興は、梅園(現朝倉市立秋月中学校)にあった屋敷を普請し、そこに居城を構えました。そして、寛永3年(1626)に3代将軍徳川家光に拝謁し、朱印状を賜ったことで、長興は一大名として幕府から正式に認められます。

寛永14年(1637)に起こった島原の乱では、長興の指揮のもと約2千人の秋月勢が大いに奮戦しました。そうした経験から培われた質実剛健で尚武の気風は明治時代まで続いていきます。同様に学問も奨励され、8代藩主長舒の時代には藩校稽古観(館)を拡充し、優秀な人材を数多く輩出しました。

5万石という小藩でありながらも、秋月藩は明治に至るまで約250年にわたり存続し、初代藩主長興によって形成された城下町秋月は「秋月千軒」と呼ばれる程の賑わいを見せました。

令和5年は秋月藩が成立して400年となる記念すべき年です。朝倉市では令和5年から6年にかけて様々な記念事業を行う予定です。

キャラクター「ながおき君」



ロゴマーク



朝倉市では、秋月のみならず、朝倉市全体で朝倉市の魅力と活力を市内外に伝えていく契機として「秋月藩成立400年記念事業」を実施します。

その第1弾として、ロゴマーク、キャラクターのデザインに多数の応募をいただき、選考の結果、次のとおり決定しました。ポスター、チラシ、イベント等で広く使用していただけることを期待しています。ご使用の場合は、市商工観光課までご連絡をお願いします。

お問合せ先
朝倉市

商工観光課

0946-52-1428

文化・生涯学習課0946-28-7341